

つるがしまこどもみらいSDGs事業(鶴ヶ島市)

【目的】

2050年ゼロカーボンの達成に向けて、市民、事業者、市が一体となった「オール鶴ヶ島」で機運醸成を図る。

【概要】

オリジナルポロシャツの作成や、「ヘチマ」をテーマとした各種講演会・講習会の開催を通じて環境意識と郷土愛の醸成を図るとともに、それらを効果的に市内外へ発信することで定住・転入促進につなげ、未来を担う子どもたちが安心して住み続けられる持続可能なまちづくりを進める。

1 “雨乞いPR”×“ゼロカーボンシティ宣言PR”推進事業(364万円)

2 ゼロカーボン推進事業(63万円)

3 シティプロモーション推進事業(381万円)

“雨乞いPR”×“ゼロカーボン
シティ宣言PR”推進事業

- 文化・歴史(脚折雨乞)、環境(地球温暖化)教育の一環として中学生がデザイン案を作成
⇒ デザインを通じて郷土愛(シビックプライド)や環境意識の醸成を図る
- 完成後のポロシャツは、脚折雨乞のPR及び
ゼロカーボンシティ宣言のPRとして全生徒に配布
- うちの作成・配布

「ゼロカーボンのオリジナルロゴマーク」
を旗印に、部門・政策横断的に一体と
なって事業展開を図る

《デザインイメージ》



【前】生徒から募ったデザイン案を
もとに絵柄を決定



【袖】袖にワンポイント
市オリジナルロゴマーク



《脚折雨乞との連携》
・脚折雨乞のPRに活用



ゼロカーボン推進事業

- ゼロカーボン啓発イラストの作成
- ゼロカーボン啓発品の作成・配布

ポロシャツ配布時などに
小・中学生へ参加を呼びかけ

- 各種講演会・講習会の開催
- ヘチマ苗の配布



『陸の鶴ヶ島から海を守る』
をテーマにプロジェクトを実施

シティプロモーション推進事業

- シティプロモーション用グッズの作成
 - ・ ウェルカムガイドブック【※新版としてリニューアル】
 - ・ リーフレット
 - ・ 配布用消耗品(クリアファイル)
 - ・ 配布用消耗品(デザイン袋)

緑化・暑熱対策(緑のカーテン) × マイクロプラスチック削減(ヘチマたわし)



年間を通じて、ヘチマ苗の配布から始まり、各種講演会・講習会を開催しながら育成を支援し、
成果を発表する場を設けるまでの一連の流れの中で、環境意識の啓発を図る。

ゼロカーボンの達成



郷土愛の醸成



シティプロモーションの推進



鶴ヶ島版SDGs
“未来を担う子どもたちが
安心して住み続けられる
まちづくり”

要望額：230万円(総事業費：808万円) 補助率：1/2